

- 1、24年度のジュニアアスリートは、8月20日（月）～23日（木）に実施。  
会場は、市川町民を使用する。
- 2、土曜教室は、11月10日（土）・17日（土）・12月1日（土）・8日（土）に実施。  
会場は、高校を使う。

#### JBAコーチライセンス制度について

##### （背景と目的）

日本バスケットボール協会は、世界に通じるナショナルチームの育成と、さらなるバスケットボール競技の普及・発展のために様々な事業を展開している。そこでは、指導者の資質向上が不可欠であり、日々成長するバスケットボールを愛する子どもたちと同様に指導者自身も変わらなければならない。そのためには、常に世界に通用する選手の育成を視野に入れた広いビジョンを持ち、幼い頃から正しい基本の徹底と発育・発達段階に応じた一貫指導を十分に理解してもらう必要がある。  
（JBA「コーチライセンス制度」より抜粋）

##### ＜指導者育成の流れ＞

日本バスケットボール協会では、バスケットボール競技の健全な普及・発展、競技力の向上を目指して、指導者育成事業を展開してきた。その一つに、指導者の資質と指導力の向上、社会的信頼の獲得、組織的な連携活動の推進を目的とした「指導者育成制度」がある。

山梨県バスケットボール協会においても指導者育成事業を平成13年4月1日から実施している。

#### 5、指導者育成に関わること

##### リフレッシュ研修（義務講習）の予定

- ・H24年7月14・15日（高体連主催）
- ・H24年8月4日（ミニ連主催） \*U-12ブロックエンデバーの伝達講習会
- ・H25年1月19日（中学部主催）

\* リフレッシュ研修（義務講習）を受講することで、資格の更新に必要なポイントを獲得できる。  
（23・24年度中に半日受講し、2ポイントを獲得する必要がある）

JBA公認コーチC級養成講習会の講師は、原則的にJBA公認A級コーチかB級コーチが行うこととする。

2013年度からE-2級基礎理論は、日本協会から提示される共通資料に沿って行う。

C級養成講習会のカリキュラムは2013年に改定される予定である。

（E級コーチ養成講習会は、2013年度から開講する。）

2013年度から、公認コーチ資格の有効期限が1年間になる。

毎年更新手続きが必要になる。（各コーチがTeamJBAシステム上で行う）

コーチの登録受付期間は、2012年度分より前年度3月中旬～当該年度5月末日までに限定。

D級取得者で、すでに「少年団の認定員」「スポーツリーダー」「共通」保持者は、以下の手続きをすればC2級に昇格できる。

県体育協会に「指導者養成講習会共通・専門科目講習・試験免除（修了）申請書」を提出する。（申請書は各自で、県体育協会より入手する）

C2級加入コードは、事務局（直接宮川）または県協会のHPより確認する。

TeamJBAシステム上で「昇格」の手続きをする。（「更新中」となる）

日体協指導員養成講習会修了者がC2級になるためには（すでにD級を持っている場合）

\*後日、昇格方法を示したフローチャートをメールするので確認して欲しい。（登録アドレスが携帯電話だとデータが正しく表示されないのので、パソコンに転送して内容を確認すること）

日体協への登録は4月と9月の2回。

JBAの登録は3月中旬から5月末までなので、体協の登録とズレが出てしまう。

空白期間ができる。登録料の二重払い、などの問題がある。

個人的に連絡を取り合い、事務局が対応する。

今後は、窓口が一本化になる予定。

日体協「公認スポーツ指導者養成講座」を受講するためには、

山梨県体協（小瀬体育館内）で、各自で申込書を受け取り、必要事項を記入して手続きをする。（申込期間が6月1日～6月30日なので、遅れないように気をつける。）

以前、日体協指導員の資格を持っていたが、失効してしまった人は、

各自が、直接「日本バスケットボール協会」に問い合わせ、指示を受ける。

各自が持っていた、日体協の登録番号・失効した年度が必要になります。確認をして問い合わせをしてください。

6、ベンチで指揮をとる（スコアシートにサインする）コーチは必要資格を保有していること。

\*2015年には、以下のことを完全施行を目指しているのので、注意が必要！！

C2級・・・オールジャパン・インカレ・国体・ジュニアオールスターなど日本協会主催の大会

\*ただし、インターハイ・全中、全国ミニも、資格の保有を条件にしているが、現状では主催が違うので、厳格にすることは難しい。しかし、いずれ保有が必須条件になることが予想される。（日本協会は2015年完全義務化を目指している）

できる限りC2級に昇格をしておいたほうが良い。

7、指導者育成・コーチライセンス制度・リフレッシュ研修などに関することは、郵便・メール（各自が登録してあるアドレス）・県協会HPで連絡をするので、各自の責任で対応をして欲しい。

（最新の情報は、県協会HP）